～家電業界向け技術情報誌～

デジタル放送宅配便

3月号
2015年

3月末、放送の完全デジタル化が完了します！

衛星セーフティネット※等、地デジ環境整備・支援の終了

2011年のアナログ終了以降、地上デジタル放送（以下、地デジ）の受信環境が整備されない新たな難視地区等の世帯に対して、地デジへの移行のための環境整備や支援が実施されてきました。対象地区への恒久対策が完了することから、暫定的に実施していた衛星セーフティネットも2015年３月末に終了します。

2016年からは、衛星セーフティネットで使用したBS17chにより、４Kと８K（時間により切替）の試験放送が開始される予定です。

地上デジタル放送への円滑な移行のための環境整備･支援

新たな難視地区等における恒久対策	
新たな難視対策等	2015年3月末終了
暫定的な衛星利用による難視聴対策	
辺地共聴施設のデジタル化の支援	
デジタル中継局の整備に対する支援	
デジタル混信の解消	2015年4月以降も継続予定
地デジの受信相談･調査･支援体制の継続	
地デジコールセンターの運営	2015年3月末終了
デジサポによる受信相談･現地調査等	
低所得世帯に対する地デジチューナー等の支援	2015年4月以降も継続予定

※ 地上デジタル放送の衛星利用による暫定的な難視聴解消のための放送（総務省と[一社]デジタル放送推進協会による）

ケーブルテレビのデジアナ変換サービスの終了

地デジをアナログ放送方式に変換して実施するデジアナ変換サービスが３月末までに順次終了します。（一部、４月終了の例外地域あり）

２台目・３台目のアナログテレビを最後まで使用するというご家庭も多いと思われますが、ハイブリッドキャスト対応テレビや４K（対応）テレビ等への買い替えを是非お勧めください。

支援を受けたチューナーの故障対応等について

総務省では、経済的な理由により地デジの受信環境を整えることが困難な世帯（NHK放送受信料の全額免除世帯が対象）に対して、簡易なチューナー１台を無償で給付しています。この支援は、平成27年度も継続される見通しです。ケーブルテレビのデジアナ変換視聴世帯も対象となります。

なお、給付されたチューナーが故障した場合、ご利用のお客さま各自にてメーカーに問い合わせていただく必要があります。問合せ先は、給付されたチューナーに同梱の取扱説明書などに記載されています。保証期間は給付を受けた日から原則１年間です（デジアナ変換視聴世帯への支援の場合）。

【支援策のお問合せ先】 総務省　地デジチューナー支援実施センター
0570-034-037 または 03-4334-2754（平日9時～17時）　http://chidejishien.jp/

■NHKデジタル放送宅配便バックナンバー
http://www.nhk.or.jp/nagoya/nouhau/info/forbiz.html

【設置確認メッセージ消去用販売店様専用電話】
「0120－500536」
自動音声応答による24時間受付（年末年始は休み）

～家電業界向け技術情報誌～
デジタル放送宅配便 3月号 2015年

～引っ越しの際は～ テレビの再設定が必要です

暖かい季節となってきました。春は、引っ越しのシーズンでもあります。転居されるお客さま、あるいは新しく転入されたお客さまが引き続きテレビを楽しめるよう、下記のポイントをチェックしてみてください。

地上デジタル

各都道府県で受信できる放送局が異なります。県外へ転居される場合・転居されてきた場合は、必ずチャンネルの設定（初期スキャン）を行いましょう。

また、同一県内での転居の場合でも、テレビ送信所の周波数（送信チャンネル）が異なる場合がありますので、受信出来ない場合はチャンネルの再設定（初期スキャン）を行ってください。

ＢＳデジタル

個別受信の場合、BSアンテナの設置・調整作業が必要になります。集合住宅のベランダに取り付ける際は、必ず管理会社や大家さんへ取り付けが可能かどうかお問い合わせください。

集合住宅の屋上等にBSアンテナが設置されている場合は、室内の壁面端子までBS信号が届いているケースが多く、この場合はテレビに同軸ケーブルで接続するだけです。

転居先でBSデジタル放送を初めて受信された場合、NHKBSチャンネルに選局すると、BSようこそメッセージが表示されます。これは、BS受信約1カ月後に表示される「設置連絡のお願い」メッセージの内容や、衛星受信料に関するご案内をするためのものです。画面の表示どおりにリモコンを操作いただければ再表示しません。

BSデジタル　ようこそメッセージ

テレビ・録画機の住所設定もお忘れなく

チャンネル設定の他、転居先の郵便番号（または住所）もテレビへ再設定しておきましょう。再設定しなかった場合、データ放送で天気予報を確認する際、旧住所の天気予報が表示されてしまいます。

【デジタル放送など、NHKの放送受信に関するご相談窓口】
「0570－00－3434」又は「050－3786－5006」（平日、土日祝日とも9時～20時）
ホームページ「NHKデジタル」もご利用下さい　http://www.nhk.or.jp/digital/

～家電業界向け技術情報誌～
デジタル放送宅配便 3月号 2015年

～連載・設備itter（11）～
ＢＳ・ＣＳでの４Ｋ・８Ｋ放送受信

今回は、３月から４Ｋ実用放送が開始となる、衛星系（ＢＳ・ＣＳ）での４Ｋ・８Ｋについて説明します。

ＢＳ・ＣＳでの、４Ｋ・８Ｋ放送スケジュール

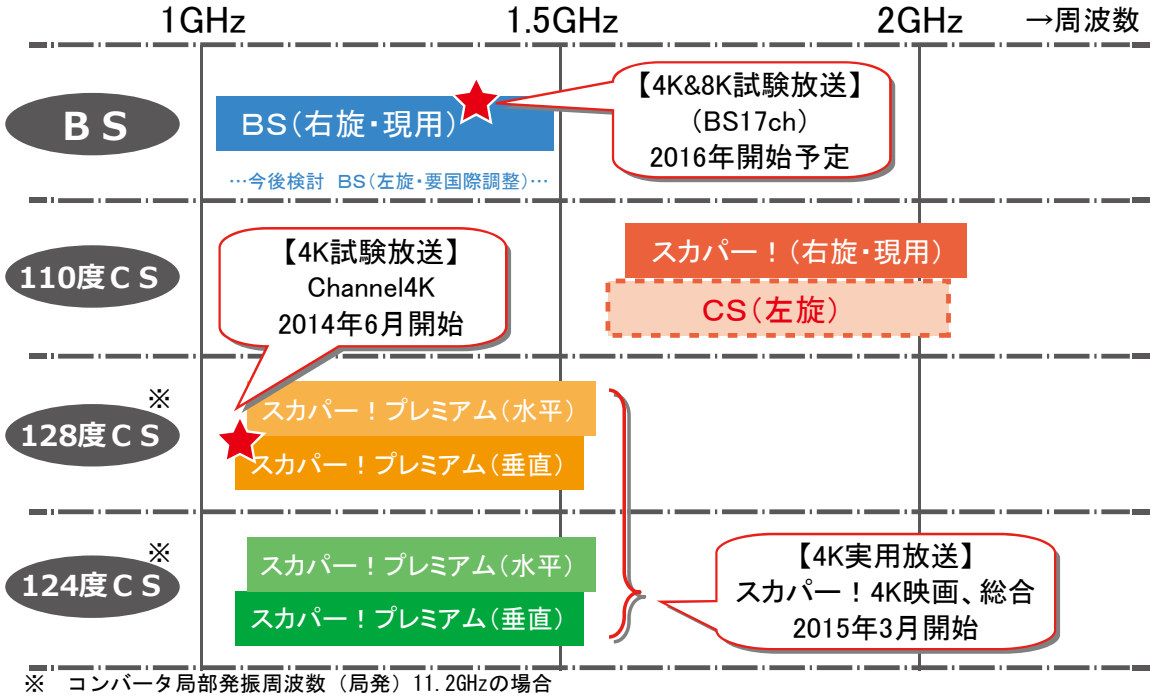
2014年９月に発表された「４Ｋ・８Ｋロードマップに関するフォローアップ会合」中間報告では、衛星放送（ＢＳ・ＣＳ）での４Ｋ・８Ｋ放送が、次のとおり示されています。

2014年　124/128度CSにおいて、４Ｋ試験放送開始（６月）
2015年　124/128度CSにおいて、４Ｋ実用放送開始（３月）
　　（チャンネル名称：スカパー！４Ｋ 総合、スカパー！４Ｋ 映画）
2016年　衛星セーフティネット終了後の空き周波数帯域（BS17ch）において、４Ｋ試験放送（最大３チャンネル）及び８Ｋ試験放送（１チャンネル）を開始（時分割で実施）
2018年までに　ＢＳ等において、４Ｋ及び８Ｋの実用放送開始（可能な限り早期に）

４Ｋ・８Ｋ放送における、ＢＳ・ＣＳアンテナ出力周波数

124/128度ＣＳを利用した４Ｋ試験放送及び実用放送と、BSを利用した４Ｋ・８Ｋ試験放送など、BS・ＣＳアンテナ出力の周波数イメージを下記に示します。

将来に向けて、現在放送に用いられていない左旋円偏波などの活用や、2GHz帯以上の周波数伝送なども検討されています。



※　コンバータ局部発振周波数（局発）11.2GHzの場合

【NHKの放送受信料に関するお問い合わせ窓口】
「0570－077－077」又は「050－3786－5003」へ（平日9時～21時、土日祝は20時まで）
ホームページ「インターネット営業センター」もご利用下さい　http://pid.nhk.or.jp/jushinryo/

～家電業界向け技術情報誌～
デジタル放送宅配便 3月号 2015年

～連載・次世代メディアマスターへの道（12）

ネット連携基礎（４）テレビをネットにつなぐ（後編）

Q テレビをネットにつないでも、設定が難しそうだ。

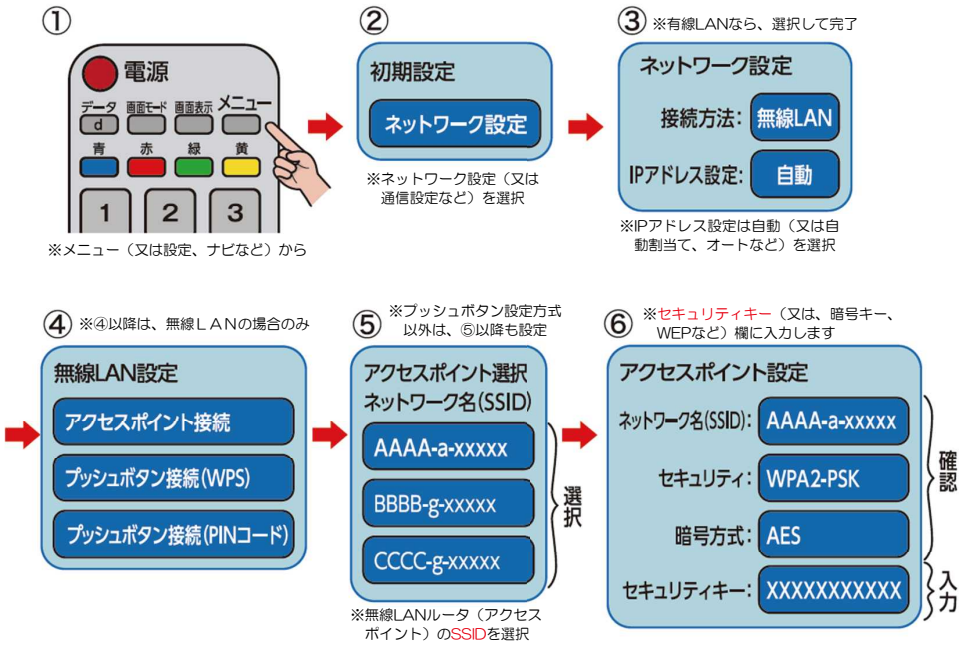
A 無線LAN方式でも二つのキーワードに注意すれば案外簡単です。

＜解説＞　お待たせしました。12月号・中編の続きです。テレビをネットに接続したら、あとは設定でゴールです。テレビのネット接続設定について説明します。

■ テレビのインターネット接続設定

テレビのネットワーク設定は、一般にメニューに沿っていけば簡単に行うことができます。ただし、実際の設定方法はメーカーやテレビの型番によって異なりますので、取扱説明書などで確認しながら作業を行ってください。難しそうな無線LAN接続でも、SSIDとセキュリティキー※を確認できれば、大丈夫です。

※SSID：無線LANにおけるアクセスポイントの識別名、セキュリティキー：暗号化のカギとなる文字列



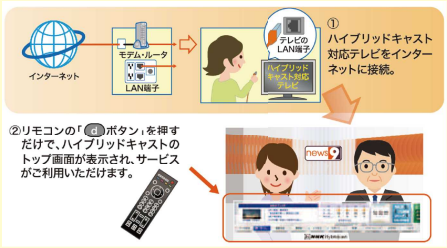
テレビのネットワーク設定例

★アクセスポイント（無線LANルータ）のSSIDやセキュリティキーは、当該機器の裏面などに記載されています。
記載内容から変更されている場合は、機器の設置者・管理者等に確認してください。

機器のラベル表示例
（KEYがセキュリティキー）

■ ハイブリッドキャストを試してみよう※

最近のテレビはハイブリッドキャスト対応機種が多くなっています。該当していたら、テレビのネット接続・設定完了後、ＮＨＫのチャンネルに合わせて、データボタンを押してみてください。
ＮＨＫハイブリッドキャストでは、データ放送コンテンツに加えて、「あさイチ」へのクイズ参加、「きょうの料理」のレシピ閲覧などがご利用いただけ、テレビライフがもっと楽しく便利になります。



※ ハイブリッドキャストを楽しむには、対応テレビが必要です。非対応テレビでも、ネット接続でデータ放送がより便利になります。

【NHKハイブリッドキャスト　詳しくは】 http://www.nhk.or.jp/hybridcast/online/

図は、デジタル時代の放送受信技術　テレビをインターネットにつなごう編（テレビ受信向上委員会発行）より

【本誌記事のお問合せ先】　名古屋放送局　技術部　TEL 052-952-7265 （平日９時３０分～１２時、１３時～１８時）
※受信料関係のお問合せは
前頁欄外をご覧下さい。